

輝け！シン尾花沢中

第55号

令和8年

6月18日

けだかく晴れた 月の峰 雲間にそそる 鳥海も

地区中学校総合体育大会等から何を学んだか

今号では、部長やキャプテンが大会から学んだことを紹介します。

沼澤さん（軟式野球部）：大会では、点差が開いても最後まで気を抜かず、全力でプレーし続ける大切さを学びました。これまでの練習からは、つらい練習を仲間と一緒に乗り越え、毎日コツコツと努力を積み重ねることの重要性を学びました。今後は、関わる人々への挨拶や礼儀を大切にしていきたいです。応援のおかげで最後まで全力で頑張ることができました。ありがとうございました。

黒山さん（陸上競技部）：今大会を通して、日々の練習で積み上げてきた努力は結果に出ると感じました。日頃の練習ではただメニューをこなすだけでなく、何を意識してどうこなすかを考えて取り組みました。県大会に出場するメンバーは、さらに良い記録を出せるように、一つひとつの練習に真剣に取り組んでいきます。たくさんの応援ありがとうございました。

山口さん（サッカー部）：日常生活の態度や基本の大切さを学びました。求めた結果にはなりませんでした。全力で戦うことができました。応援ありがとうございました。

鈴木さん（剣道部）：目標は達成できませんでしたが、人として成長できた気がします。他のチームの3年生が泣いていました。1年生のときはまだまだと思っていましたが、気づくとあと2回しか大会はありません。泣いても泣かなくても、大会で見た3年生のように一生懸命悔いのないように頑張ります。

庄司さん（柔道部）：地区大会の目標「全員1回戦突破」は達成できませんでしたが、今の自分に足りないことを改めて考えさせられる良い大会になりました。日々の練習の大切さを実感したので、県大会に向けて、目標を立て直してチーム全員で頑張ります。応援ありがとうございました。

松井さん（卓球部）：僕たちは、大会で声を出すことの大切さを学びました。自分が負けているときに声を出して気分を上げたおかげで、結果を出せました。また、コーチやOBの方から、一球の大切さも学びました。おかげで強くなれたと思います。応援して下さった方々、支えて下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

松原さん（女子バレーボール部）：あきらめずに最後まで戦うことを学びました。決勝で、1セット目をとられてしまい、正直あきらめかけました。しかし、チームの皆で声を掛け合ったり円陣を組んだりして士気を高め、2セット目からは気持ちを切り替えて戦うことができました。たくさんの応援ありがとうございました。県大会でも応援をよろしくお願いします。

西塚さん（男子バレーボールクラブ）：チームをまとめる力がつきました。また、日々の練習から本気で取り組む大切さを学びました。キャプテンをしているので、普段も積極的に意見を述べられるようにしていきたいです。これからも努力していきますので、引き続き、応援をよろしくお願いします。

これからの人生にとって大きな糧となったことをたいへんうれしく思います。

今後の生活で学びを生かそうとする姿勢に期待しています。

【文責：校長 工藤雅史】

